

公 告

契約担当官代理
陸上自衛隊衛生学校
会計課契約班長 橋口 武志

以下のとおり一般競争入札を実施するので、「入札及び契約心得」及び「契約条項」を承知のうえ参加されたい。

1 入札事項

契約実施計画番号	調達要求番号	物品番号	仕様書番号
5KZ81AS00180	5L841A00029 0001		11
品名 または 件名			
試験用耐弾板の製造			
部品番号 または 規格			
仕様書のとおり			
使用器材名			
数量	単位	銘柄	使用期限等
1.00	ST		
納地または工事場所		引渡場所	
部医実		部医実 隊本部	
搬入場所		納期または工期	
部医実 隊本部		令和8年1月30日(金)	

2 競争参加資格

次のいずれかであること
全省庁統一資格の「物品の製造」に係る等級がA、B、C、D等級であること
ただし、細部は注意事項による。

3 契約条項を示す場所

陸上自衛隊衛生学校総務部会計課、陸上自衛隊衛生学校ホームページ

4 説明会及び入札執行の日時場所

説明会日時場所：
入札日時場所：令和7年7月28日(月) 10時40分 衛生学校 庁舎1階 第1会議室

5 保証金

入札保証金：免除 契約保証金：免除

6 落札決定方式及び契約方式

落札決定方式：総品目総額 契約方式：一般競争

7 注意事項

(1) 競争に参加する者に必要な事項

- ア 予算決算及び会計令第70条の規定に該当しない者であること。なお、未成年者、被保佐人又は被補助人であって、契約締結のために必要な同意を得ている者は、同条中特別の理由がある場合に該当する。
- イ 予算決算及び会計令第71条の規定に該当しない者であること。
- ウ 防衛省大臣官房衛生監、防衛政策局長、防衛装備府長官又は陸上幕僚長から「装備品等及び役務の調達に係る指名停止等の要領」に基づく指名停止の措置を受けている期間中の者でないこと。
- エ 前号により現に指名停止を受けている者と資本関係又は人的関係のある者であって、当該者と同種の物品の売買又は製造若しくは役務請負について防衛省と契約を行おうとする者でないこと。
- オ 原則、現に指名停止を受けている者の下請負については、認めない。ただし、真にやむを得ない事由を省指名停止権者が認めた場合には、この限りではない。
- カ 令和07・08・09年度防衛省競争参加資格（全省庁統一資格）「物品の製造」の等級「A」「B」「C」「D」に格付けされ、競争参加資格を有する者

(2) 入札の方法

- ア 入札者は消費税相当額を含まない価格を入札書に記載すること。
- イ 落札決定にあたっては、入札書に記載された金額に当該金額の10パーセントに相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときには、その端数金額を切り捨てるものとする。）をもって落札価格とするので、入札者は消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。

(3) 入札の無効

- ア 第2項に示した競争参加資格を有しない者のした入札。
- イ 注意事項第2項に示した競争に参加する者に必要な資格のない者のした入札

- ウ 入札金額が明瞭でない場合又は、入札者が誰であるか識別しがたい場合
 - エ 入札及び契約心得に記載されている「暴力団排除に関する誓約事項」に虚偽があった場合又は誓約に反する事態が生じた場合
- (4) 契約書等の作成の要否
契約金額が100万円以上の場合は請書を、契約金額が250万円以上の場合は契約書を作成
- (5) 契約条項
 - ・製造請負契約条項
 - ・談合等の不正行為に関する特約条項
 - ・暴力団排除に関する特約条項
- (6) 保証金
 - ア 入札保証金：免除
 - イ 契約保証金：免除
- (7) 落札者が「入札及び契約心得」に従って契約の締結手続きをしない場合には、落札者が契約締結に応じないものとみなし、落札価格の100分の5に相当する金額を違約金として徴収し、契約者が契約を履行しない場合は、契約金額の100分の10以上の金額を違約金として徴収する。
- (8) 入札書に記載すべき事項
当社（私（個人の場合）、当団体（団体の場合））は「入札及び契約心得」に示された暴力団排除に関する誓約事項について誓約いたします。
- (9) その他
 - ア 電報、電話の入札は認めない。
 - イ 入札時 第2項を証する書類の写しを提出すること。（本年度提出済であることを事前に会計課契約班に確認した後省略可）郵送時による場合は、入札書が入った封筒を開封せずに確認できるように処置し提出すること。
 - ウ 代表権のない者の入札は無効となるので、代理人による入札の場合は、入札前に委任状を提出すること。
 - エ 郵便入札を希望する場合は、問い合わせ先に記載してある担当者に、郵便入札を希望する旨を事前に連絡を行うこと。また、郵便により入札書を送付した場合は、入札書の到着状況を業者側の責において確認すること。郵便入札は、入札日前日の17時までに担当者まで到着するように発送すること。（入札日の前日が土日祝日の場合は、直前の平日の1700までとする。）
 - オ 初度入札で最低入札金額が予定価格を下回らず再度入札となった場合、郵便入札がない場合は、その場で再度入札を実施するので入札書の予備を持参すること。郵便入札がある場合においては、下記の日時に実施する。
令和7年8月1日（金）1040 場所：陸上自衛隊衛生学校 庁舎1階 第1会議室
 - キ この入札に関する問い合わせ先（※入札に参加される方は、準備の関係上、事前にご連絡ください。）
東京都世田谷区池尻1-2-24
陸上自衛隊衛生学校総務部会計課契約班 担当：富野
電話：03-3411-0151（内線2216）
FAX：03-3411-1595
仕様書に関する問い合わせ先
陸上自衛隊衛生三宿駐屯地 部隊医学実験隊 担当：瓜生
電話：03-3411-0151（内線2876）
FAX：03-3411-1595

陸上自衛隊仕様書

物品番号	仕様書番号
	11
試験用耐弾板の製造	防衛大臣承認 年月日
	作成 令和7年6月24日
	変更 令和 年 月 日
	作成部隊等名 部隊医学実験隊

1 総則

1.1 適用範囲

この仕様書は、陸上自衛隊部隊医学実験隊において使用する試験用耐弾板の製造について規定する。

1.2 用語及び定義

この仕様書で用いる用語及び定義は、GLT-CG-Z000001によるほか、表1のとおりとする。

表1-用語及び定義

番号	用語	定義
1	FRP	強化繊維に樹脂を含浸・硬化させることにより強度を向上させた複合材料
2	貫通	弾丸又は弾丸の主要部分が内側（身体に近い方）の織布積層部を完全に突き抜けて、かつ存速が0以上の場合
3	不貫通	弾丸又は弾丸の主要部分が内側（身体に近い方）の織布積層部までに止まり、織布の内側（身体に近い方）から弾丸または弾丸の主要部分が見えない場合
4	VP50	織布に模擬破片弾を着弾させたとき、半数が貫通する速度

1.3 引用文書

この仕様書に引用する次の文書は、この仕様書に規定する範囲内において、この仕様書の一部を成すものであり、入札書又は見積書の提出時における最新版とする。

a) 規格

- | | |
|------------|------------------|
| JIS K 6911 | 熱硬化性プラスチック一般試験方法 |
| JIS L 1096 | 織物及び編物の生地試験方法 |

b) 仕様書

- | | |
|----------------|------------------|
| GLT-CG-Z000001 | 陸上自衛隊装備品等一般共通仕様書 |
|----------------|------------------|

c) その他

- | | |
|----------------------|------------------------------------|
| NIJ Standard-0101.06 | Ballistic Resistance of Body Armor |
|----------------------|------------------------------------|

2 製品に関する要求

2.1 構成・数量

構成及び数量は表2のとおりとする。

表 2-構成・数量

番号	名称	数量 ^{a)}
1	耐弾プレート	30枚
2	緩衝材	30枚
3	織布	30枚
4	収納袋	30枚

注^{a)} 規格の数量を変更する場合は、調達要領指定書によって指定する。

2.2 材料・構造・色

材料・構造及び色は、表3を参考とし、詳細は承認図面によるものとする。ただし、具体的な使用材料及び構造は耐弾プレート、緩衝材、織布及び収納袋を組み合わせてNIJ Standard-0101.06

2.4 Type IIIに対して3発不貫通となる性能を有するものとする。

表 3-材料・構造・色

番号	名称	材料	構造	色
1	耐弾プレート	超高分子量ポリエス チレン繊維製UDシ ートまたはDyne ema®UD Ma terial Ty pe HB-26	FRP板及びセラミック板の積 層	—
2	緩衝材	ポリエステル系エラ ストマー網状構造体	立体構造体で、成形により外周 がほつれない構造	—
3	織布	超高分子量ポリエチ レン繊維を主材料と したもの	NIJ Standard-0101.06に記 載された材料を主材料とした織 物の積層	—
4	収納袋	ナイロン又はポリエ ステル	耐弾プレート、織布及び緩衝材 が収納できるもの、図1に示す ようなハトメを有する構造	OD

2.3 製造・加工方法

製造方法及び加工方法は、既に確立された方法によるものとし、新しい製造方法及び加工方法を採用する場合は、必要に応じ試験等を実施し、官の承認を受けた後、採用するものとする。また、適切な場合には可能な限り下請負を活用するなどコストの低減に努めるものとする。

2.4 寸法

寸法は表4及び図1を参考とし、詳細は承認図面によるものとする。

表4-寸法

番号	名称	縦横	厚み
1	耐弾プレート	縦320±30 mm 横250±30 mm	耐弾プレート、緩衝材、織布及び収納袋を組み合わせてNIJ Standard -0101.06 2.4 Type IIIに対して3発不貫通となる性能を有する厚み
2	緩衝材	縦350±30 mm 横270±30 mm	20±1 mm
3	織布	縦400±30 mm 横330±60 mm	耐弾プレート、緩衝材、織布及び収納袋を組み合わせてNIJ Standard -0101.06 2.4 Type IIIに対して3発不貫通となる性能を有する厚み
4	収納袋	縦400±30 mm 横350±30 mm	耐弾プレート、緩衝材、織布及び収納袋を組み合わせてNIJ Standard -0101.06 2.4 Type IIIに対して3発不貫通となる性能を有する厚み

2.5 外観

外観は、各部の仕上がりが良好で、ひび割れ又は著しい傷等の欠陥があつてはならない。

2.6 製品の表示

製品の表示は、製品に名称及び連番を表示し、個体識別できるものとする。

2.7 品質保証

契約相手方は、JIS L 1096に基づきポリエチレン系繊維を主材料とした織物の織度及び引張強さについて製品試験を実施し、その結果を社内検査成績書に記載するものとする。また、JIS K 6911に基づきFRP板の寸法及び厚みについても計測し、社内検査成績書に記載するものとする。

さらに、契約相手方は、VP50試験方法（別紙）を参考に織布のVP50を実施するものとし、計測したVP50速度及び試験データ（各試験の撃速及び貫通・不貫通判定）を社内検査成績書に記載するものとする。

3 検査

3.1 品質検査

品質保証は、次による。

a) 材料検査

2.2について、社内検査成績書により実施する。

b) 寸法検査

2.4について、承認図面に基づいて社内検査成績書により実施する。

c) 外観検査

2.5及び2.6について、目視により実施する。

d) 品質保証

2.3及び2.7について、社内検査成績書により実施する。

3.2 数量検査

数量検査は、納入時に実施する。

4 出荷条件

包装及び包装の表示は、調達要領指定書によって指定する場合を除き、商慣習による。

5 その他の指示

5.1 承認用図面

契約相手方は、製造に先立ち、承認用図面2部を提出し、契約担当官等の承認を受ける。ただし、既契約における過去に提出実績があり変更がない場合は、省略してもよい。

5.2 提出書類

提出書類は、表5による。

表 5-提出書類

番号	名 称	数量	提出時期	提出場所	備 考
1	社内検査成績書	1 部	検査実施前まで	陸上自衛隊 部隊医学実験隊	社内様式
2	納品書	3 部	納品時	陸上自衛隊 部隊医学実験隊	官様式

5.3 仕様書に関する疑義

この仕様書に関する疑義は、GLT-CG-Z00001の8.3による。

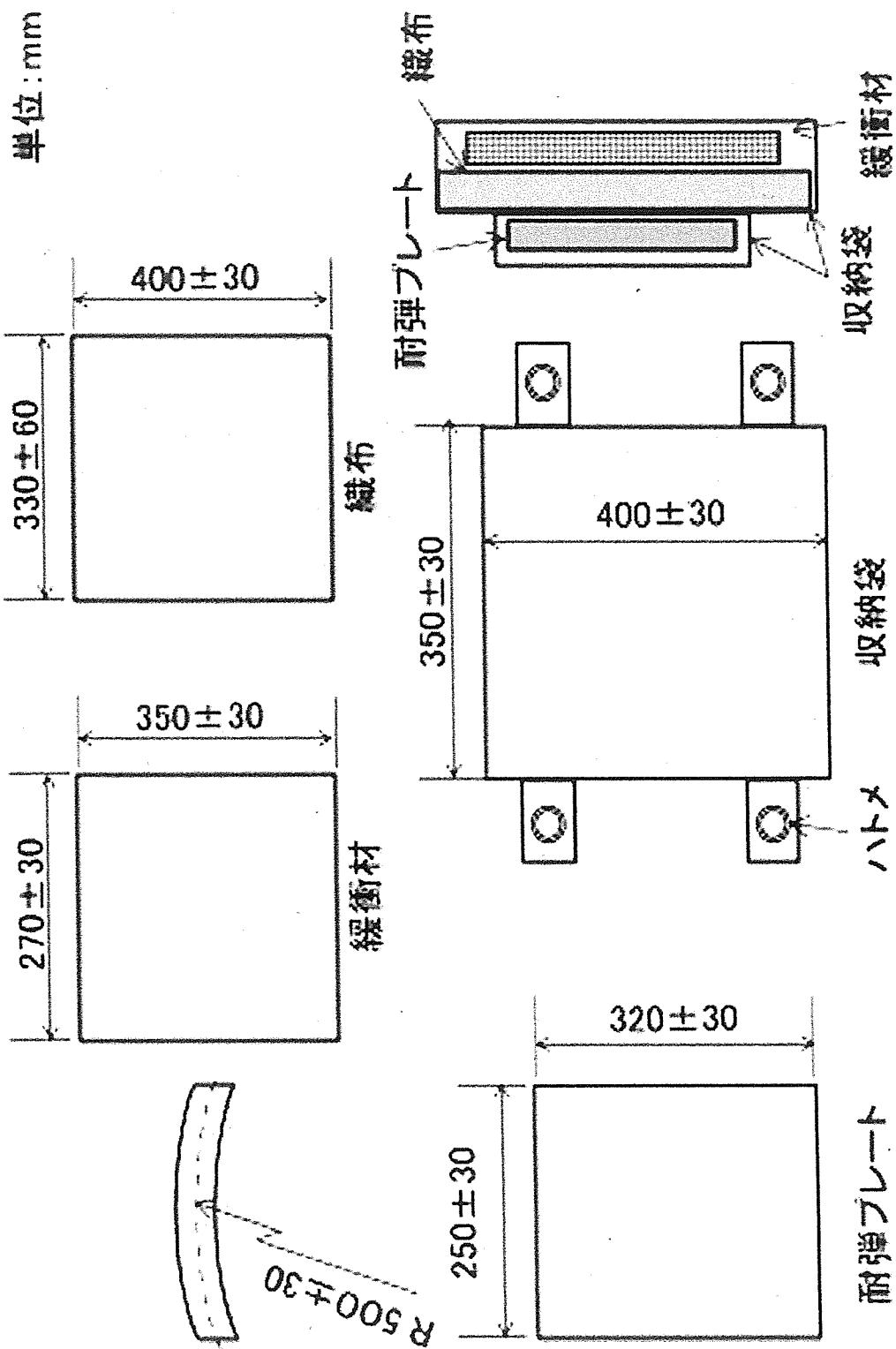


図1 耐弾プレート、緩衝材及び織布の寸法

1 VP 50 試験方法

1.1 装置

図2の模擬破片弾は、発射装置に装填した空砲（弾薬）の燃焼ガスによって発射させる。模擬破片弾の着速は検速紙又は光学式検速装置によって測定する。

1.2 要領

織布は発射装置の銃口前方 2.5 m の位置に固定し、射線と射撃部位がほぼ直角になるように剛体とみなせる固定治具に取り付ける。着速は織布前面 50 cm の位置における 2 点間 (20 cm 以上) の速度とする。射撃部位は織布端辺または他の射撃部位から 5 cm 以上離した位置とする。

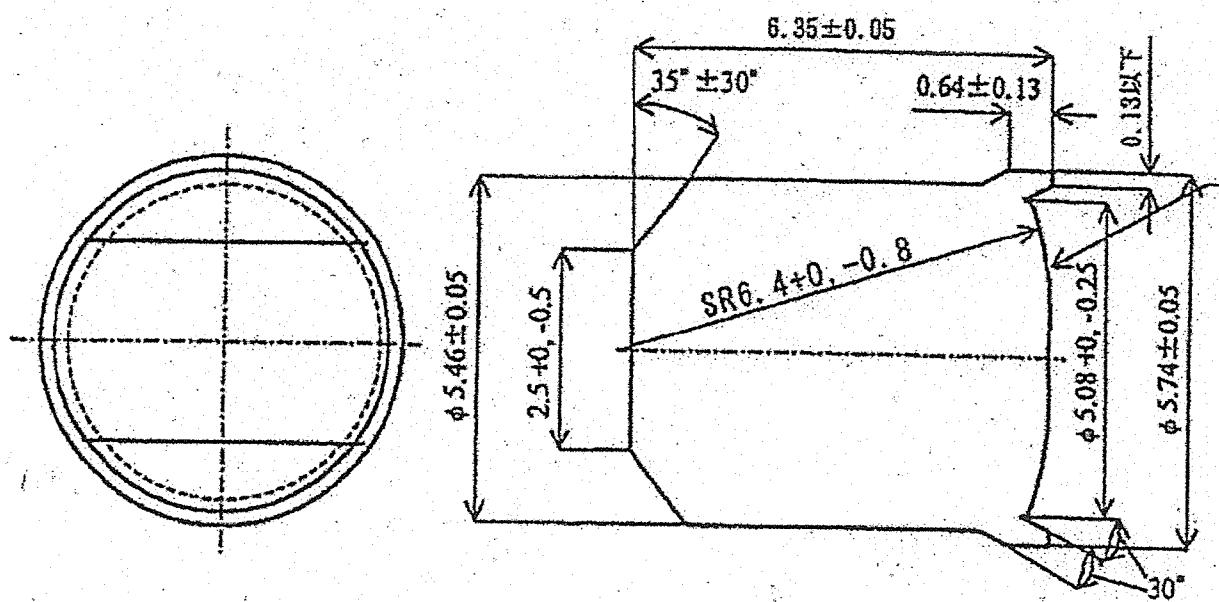
1.3 射撃速度

1 発目は契約相手方が想定する VP 50 の速度とする。2 発目以降については、前弾が貫通の場合は速度を下げ、前弾が不貫通の場合は速度を上げるように調整する。

1.4 VP 50 の算定

VP 50 の算定方法は次による。

- 貫通速度の小さい方から 5 個のデータと不貫通速度の大きいほうから 5 個のデータの計 10 個のデータが 40 m/sec の範囲内にあるときは、それら 10 個のデータの算術平均を VP 50 とする。
- a) を満足しない場合は、貫通速度の小さい方から 7 個のデータと不貫通速度の大きい方から 7 個のデータの計 14 個のデータの算術平均を VP 50 とする。



硬さは、 $H_{RC} = 30 \pm 2$ とする。

質量は、1.10 g ± 0.03 g とする。

材料は、SNCM439 (JIS G 4053) とする。

図2 模擬破片弾

入札書

金額￥

(消費税抜き価格)

品名	規格	単位	数量	単価	金額
試験用耐弾板の製造	仕様書のとおり	ST	1		
	以下余白				
合計					
納入場所	部隊医学実験隊	履行期限	令和8年1月30日		
入札(契約)保証金	免除	入札書有効期間			

上記の公告又は通知に対して「入札及び契約心得」及び「標準契約書等」の契約条項等を承諾の上、見積いたします。

また、当社（私（個人の場合）、当団体（団体の場合））は「入札及び契約心得」に示された暴力団排除に関する誓約事項について誓約いたします。

令和 年 月 日

契約担当官
陸上自衛隊衛生学校
会計課長 小 黒 真 由 美 殿

住 所

会社名

代表者名

担当者名

連絡先

(注) 押印を省略する場合には担当者氏名及び連絡先を記載すること。